

各府県の都市農業振興計画の施策体系

- ① 埼玉県（平成29年3月）
- ② 東京都（平成29年5月）※
- ③ 神奈川県（平成29年3月）※
- ④ 愛知県（平成29年3月）
- ⑤ 兵庫県（平成28年11月）

※ 東京都と神奈川県は、都県の農業振興計画と兼ねる

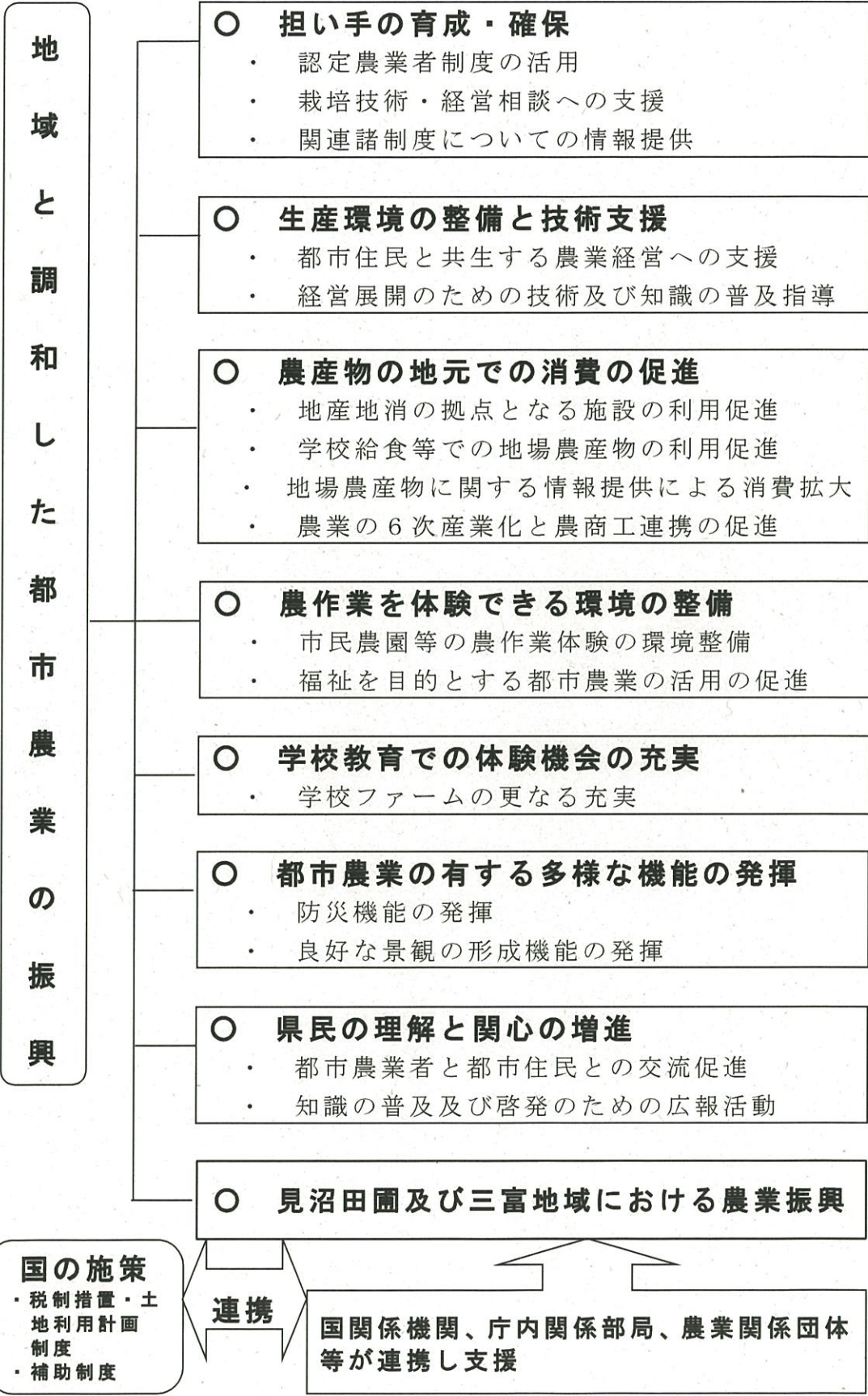
※ 千葉県（平成29年12月）、大阪府（平成29年8月）は資料なし

<共通>

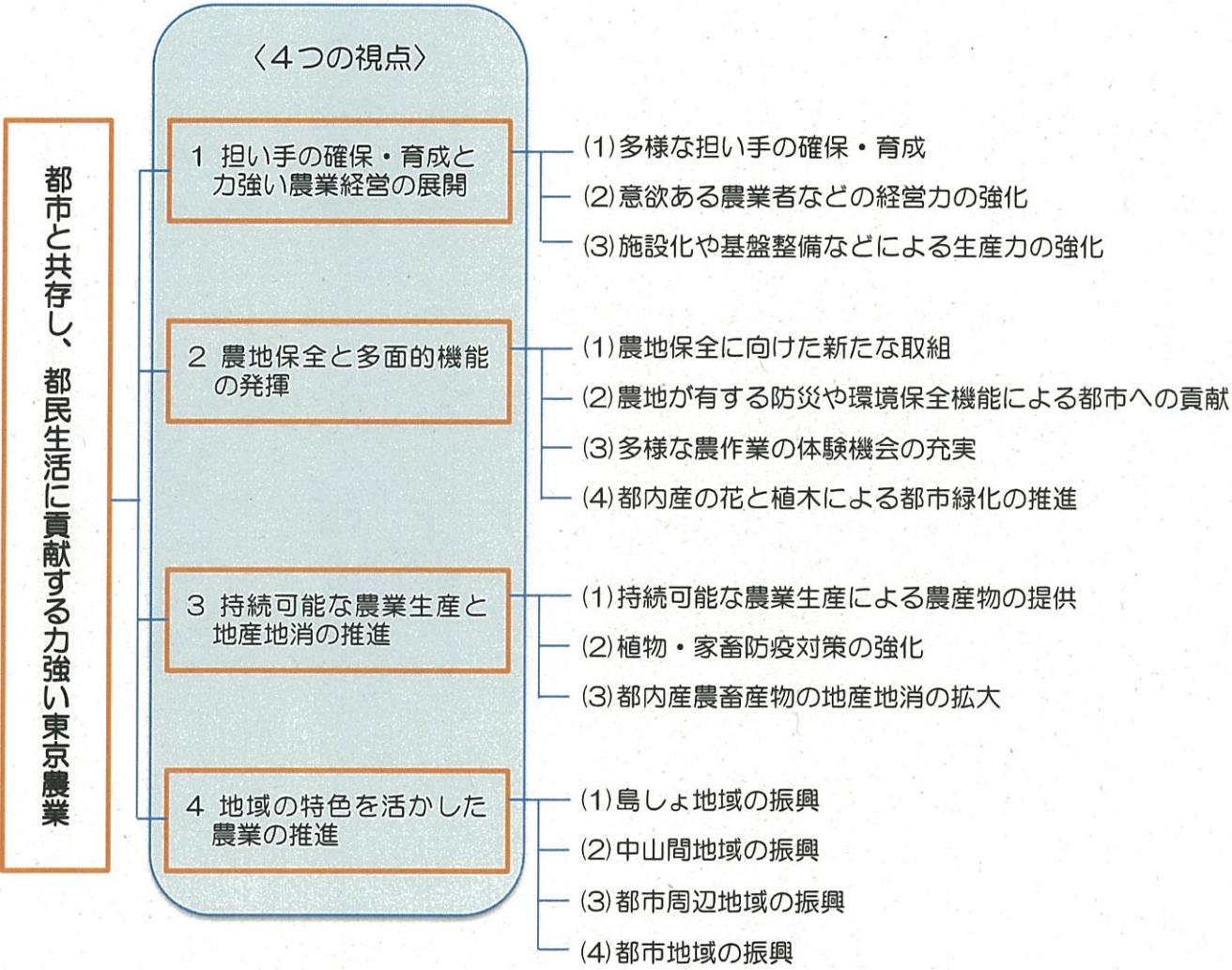
- 担い手の育成・確保（施設や基盤整備等の支援、栽培・経営相談 など）
- 農産物の地産地消の促進（直売所の支援、地元農産物の情報発信、交流促進 など）
- 多面的機能の発揮（防災協力農地の推進、良好な景観の形成 など）
- 関連諸制度についての情報提供（生産緑地、税制、相続 など）

<特徴的な施策>

- 学校教育での体験機会の充実 <埼玉県>
（学校ファームのさらなる充実）
- 県民の理解と関心の増進 <愛知県>
（農業技術の習得促進と援農活動の推進）
- 的確な土地利用に関する計画策定と緑地保全 <愛知県>
（農地保全を位置づけた都市計画の策定促進）
- 「農」を通じた地域コミュニティの形成 <兵庫県>
（自治会等によるコミュニティガーデン等の運営）
- 新たな担い手による農地の活用 <兵庫県>
（都市農地の貸し手と借り手のマッチング）



東京農業が抱える課題に対応していくため、4つの視点を中心に、新たな農業振興施策を展開していきます。



施策の方向1

県民ニーズに応じた農畜産物の生産と利用の促進

県民の求める食の提供

- マーケット・インの発想を活かした生産を拡大します。
- 大型直売センター等の活力を維持します。

大型直売センターの売場内産トマト



食の安全対策と食育の取組

- 農業安全対策、GAP等の取得を支援します。
- 県産農産物を活用した学校給食等を推進します。

県産野菜を使用したカレーの学校給食



農畜産物のブランド力の強化と6次産業化の推進

- 県産農畜産物のブランド力を高め、販路拡大を支援します。
- 6次産業化や観光農業の取組を支援します。

ひはわりブランド登録品を使用した、クルマスイーツフェアの開催



水稲が有機栽培されている水田



施策の方向3

環境と共存する農業

環境保全型農業と畜産環境対策の推進

- 環境に負荷を与えない技術の開発と普及、エコファーマーの認定など環境保全型農業を推進します。



Eコファーマーに認定された農業者が使用できるマーク

農地等の活用・保全

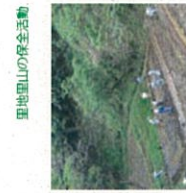
- 市街地及び周辺地域で営まれる農業の環境対策等を支援します。
- 農業の用排水路の維持管理など地蔵くまのみ共同活動を支援します。



地蔵くまのみ共同活動(農業用排水路の維持管理)

農業体験と交流の場の確保

- 食と農への理解促進に取り組みます。
- 里地里山の保全活動への支援や、県民の皆様が里地里山に触れ合う機会を提供します。



農業女子

鳥獣被害対策の推進

- 被害防護対策や、藪の刈り払いなどの取組を支援します。



里地里山の保全活動

女性の力を活かした経営発展の促進

- 女性の農業進出と経営参画を支援します。



施策の方向2

安定的な農業生産と次世代への継承

新規就農の促進と中核的経営体の育成

- 新規参入の促進、定着を実施します。
- 若手生産者等を経営継承の属した経営者に育成します。
- 認定農業者等への農地集積を促進します。

農業者等を対象とした研修



「トップ経営体」の育成

- 経営能力向上研修を開催するとともに、農地集積を支援します。
- 生産性向上に必要な機械・施設等の整備を促進します。

ICT活用によるトマト栽培



畜産経営の体質強化に向けた総合的な取組

- 生産拡大や収益性向上とブランド強化や販路拡大を推進します。
- 安全な畜産物生産と都市圏との調和を推進します。



からかわ畜産フードコロシアム

生産基盤の整備

- 農業者や振興すべき作物などを見据えたほ場の整備を推進します。
- 用排水路等の長寿命化対策を実施します。

技術開発と経営安定の取組

- 「スマート農業」の技術開発、普及に取り組みます。
- 野菜や畜産物の価格安定や農業制度資金等の活用を支援します。



農産物センターが開発した栽培管理のロボットに導くアンの新機軸

*「スマート農業」とは、ロボット技術やICTを活用した新たな農業が「スマート農業」です。本県では、中小規模農芸施設におけるICTの活用などに取り組んでいます。

めざす姿の実現に向けて、県の取組や、県と市町村・関係団体・県民との協働・連携による取組を3つの施策の柱のもとに体系化し、総合的かつ計画的に進めます。

都市と農の共生と発展

柱Ⅰ 都市農業の安定的な継続

- 1 担い手の確保・育成
 - (1) 多様な担い手の確保・育成
 - (2) 関連諸制度についての情報提供
- 2 農産物の供給機能向上
 - (1) 産地・経営体の収益力向上
 - (2) 生産施設等の整備

柱Ⅱ 農と緑に恵まれた都市環境の形成

- 1 防災、景観形成並びに環境保全機能の発揮促進
 - (1) 防災機能の発揮と災害対応に向けた取組促進
 - (2) 景観形成機能の発揮に向けた取組促進
 - (3) 環境形成機能の発揮に向けた取組促進
- 2 的確な土地利用に関する計画策定と緑地保全
 - (1) 農地保全を位置づけた都市計画の策定促進
 - (2) 生産緑地制度の活用促進

柱Ⅲ 農のある豊かな暮らしの享受

- 1 農産物の地元での消費促進
 - (1) 産地直売所等の取組促進
 - (2) 地元産農産物に関する情報提供
 - (3) 学校給食等における地元産農産物の利用促進
- 2 農作業体験に関する環境整備
 - (1) 市民農園等による農作業体験の環境整備
 - (2) 福祉を目的とする都市農業の活用促進
 - (3) 学校教育における農作業体験の機会の充実
- 3 県民の理解と関心の増進
 - (1) 都市農業に関する情報提供と取組促進
 - (2) 都市農業者と都市住民との交流促進
 - (3) 農業技術の習得促進と援農活動の推進

めざす姿：地域住民と共生する都市農業の振興

<p>1 収益性の高い農業の推進</p> <p>(1) 野菜等園芸作物の生産拡大 ア 施設野菜や薬物野菜等の生産拡大 イ 多様なニーズに対応した果樹、花きの生産振興</p> <p>(2) 高付加価値化の推進 ア 食品関連事業者等との連携 イ 伝統野菜の保存、復興 ウ ひょうご食品認証制度の推進</p> <p>(3) 担い手の確保・育成 ア 後継者への円滑な経営継承、相続 イ 経営能力、生産技術向上のための指導、研修 ウ 認定農業者制度の推進</p> <p>(4) 住環境に配慮した営農 ア 地域住民に配慮した営農の推進</p> <p>(5) 関連諸制度についての情報提供 ア 生産緑地や特定農地貸付、市民農園、税制等の情報提供</p>	<p>2 農産物の地元消費の推進</p> <p>(1) 直売所、インショップ、マルシェ等販売機会の拡大 ア 直売所等の開設支援</p> <p>(2) 学校給食での利用促進 ア 教育委員会、学校給食関係者等が連携した地元農産物の利用促進</p> <p>(3) 地元産農産物に関する情報の発信 ア 飲食店等と連携したPR活動の推進 イ 生産者による情報発信への支援、地域住民との交流機会の創出</p>	<p>3 農業体験機会の提供による経営の多角化</p> <p>(1) 体験型市民農園等の経営（農家自らが営農の一環として経営） ア 広報活動、体験プログラム作成、関係法令等を学ぶ研修会等の開催</p>
---	--	--

基本方向1 産業としての持続的な発展
(営農意欲の高い生産者)

<p>基本方向2 営農の継続による多様な機能の発揮と農地の活用 (自給的農家・自営困難な農地所有者)</p>	<p>1 地域との共生による営農の継続</p> <p>(1) 地域での直売活動の推進 ア 地元直売所やインショップ、飲食店への出荷推進 イ 出荷グループの育成 ウ 品目拡大への技術支援</p> <p>2 「農」による多様な機能の発揮促進</p> <p>(1) 「農」に親しむ兼業生活の推進 ア 貸付型市民農園等、農業体験の場の提供 イ 学校教育における学習機会の提供、食育の推進 ウ 都市農業者と都市住民との交流促進</p> <p>(2) 防災機能の発揮促進 ア 総合治水の推進 イ 防災協力農地の取組推進</p> <p>(3) 良好な景観形成や環境保全機能の発揮促進 ア 緑地空間の確保 イ 「人と環境にやさしい農業」の推進</p> <p>3 新たな担い手による農地の活用</p> <p>(1) 多様な主体による都市農業の振興 ア 都市農地の貸し手と借り手のマッチング イ 福祉農園の整備推進 ウ 企業連携型市民農園による農業体験サービスの提供</p>	<p>基本方向3 「農」のある暮らしづくり (地域住民)</p>	<p>1 地域農業に関する理解の促進</p> <p>(1) 地元農産物の積極的な消費 (2) 兼業生活の実践 ア 地域農業への理解促進 イ 農業作業体験機会の積極的な活用</p> <p>2 「農」を通じた地域コミュニティの形成</p> <p>(1) コミュニティ型市民農園の推進 ア 市民農園の開放によるコミュニティの活性化</p> <p>(2) 未利用空間の農的活用 ア 自治会等によるコミュニティガーデン等の運営</p>
--	---	--------------------------------------	--